



エコアクション21 環境活動レポート

(H20. 4～H21. 3)



蓮華寺池公園



市の花 フジ

藤 枝 市

目次

藤枝市環境方針	P. 3
1 組織の概要	P. 4
2 実施体制	P. 6
3 目標と環境への負荷の状況と評価	P. 7
(1) エコアクション21と藤枝市役所地球温暖化防止実行計画	P. 7
(2) エコアクション21目標	P. 10
(3) 「エコアクション21職員の環境行動指針10箇条」と 各課の取組目標	P. 12
CO ₂ 排出量の集計	P. 16
水使用量の集計	P. 20
廃棄物排出量の集計	P. 21
4 環境への取組状況と評価	P. 25
重点取り組み項目	P. 27
5 教育訓練の実施	P. 31
6 環境関連法規への違反・訴訟等の有無	P. 32
7 今後の取得予定	P. 32
8 藤枝市内における温室効果ガス排出量の推移	P. 33
9 代表者の全体評価	P. 33

藤 枝 市 環 境 方 針

【基本理念】

私たちのまち藤枝市は、緑と水に囲まれた美しい恵まれた環境の中で、調和のとれた産業と豊かな文化を育て、発展を遂げてきました。

私たちは、このかけがえのない環境の恩恵を将来にわたって、守り、育み、さらに継承するために、市・市民及び事業者が自覚と責任を持ち、相互の協力連携を強化しつつ、自然と共生し、将来へ向けて環境への負荷の少ない、「誰もが安心して暮せるまち藤枝」にしていかなければなりません。

このような環境に対する認識の下、藤枝市は地球温暖化防止や資源循環型社会の構築などの環境保全活動として、限られた資源を無駄にしない「藤枝市・もったいない運動」を始め、さまざまな取り組みを実施しています。

藤枝市は、藤枝市環境基本計画の理念である、環境と共生し循環を基調とする「持続可能な発展」を実現するまちづくりを推進してまいります。

【基本方針】

1 環境に配慮した施策・事務事業を推進します。

藤枝市環境基本計画に基づき、省資源・省エネルギー、廃棄物の削減及びリサイクル等、環境に配慮した施策・事務事業を推進します。

2 環境関連法規等を遵守します。

環境関連法規等を遵守し、環境保全に努めます。

3 地球環境問題対策を推進します。

地球温暖化防止のため、温室効果ガス削減に向けた取り組みを推進します。

4 職員の意識の向上を図ります。

職員研修等を実施し、環境意識の向上に努めます。

5 環境教育を推進します。

自然を生かした学習や、環境にやさしい学習を推進します。

6 環境関係の情報を幅広く提供します。

環境に関する情報を、幅広く提供し、市民・事業者の環境活動を支援します。

この環境方針は、全職員に周知するとともに、一般市民へも公開します。

平成20年6月20日

藤枝市長 北村正平

1 組織の概要

(1) 市の概要

藤枝市は、静岡県の中央、静岡市の西約20kmに位置する市です。地形は南北に長く、北部は赤石山系の南端に接し、豊かな緑に恵まれています。南部には肥沃な志太平野が広がり、市街地が形成されています。そして山間部から市街地を貫くように、瀬戸川が流れています。東海道の宿場町として発展してきた岡部と平成21年1月1日に合併し、市の面積194.03平方km、人口145,014人（平成21年5.31現在）となっております。

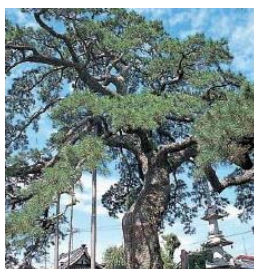


町



市の鳥

ウグイス



市の木

マツ



市の花

フジ

(2) 自治体名および代表者名

藤枝市

代表者	藤枝市長	きたむら	しょうへい
		北村	正平
副代表者	藤枝市副市長	さくらい	みきお
		桜井	幹夫

(3) 所在地

静岡県藤枝市岡出山1丁目11番1号

(4) 環境管理責任者氏名

藤枝市環境水道部長	あおしま	かずたか
	青島	一隆

5) 担当課

藤枝市環境経済部生活環境課環境政策係

電話 054-643-3111 (内線413)

FAX 054-643-3327

E-Mail kankyo@city.fujieda.shizuoka.jp



(6) 事業活動の内容

藤枝市役所における行政事務

（７）事業の規模

職員数（特別職、非常勤嘱託員、臨時職員） 521人

委託業者（常駐の設備保守業者・清掃管理業者） 9人

延べ床面積 9,959.312m²

(8) 取得の範囲

市庁舎（市民会館含む）

平成20年4月 庁舎配置図

2008/4/1

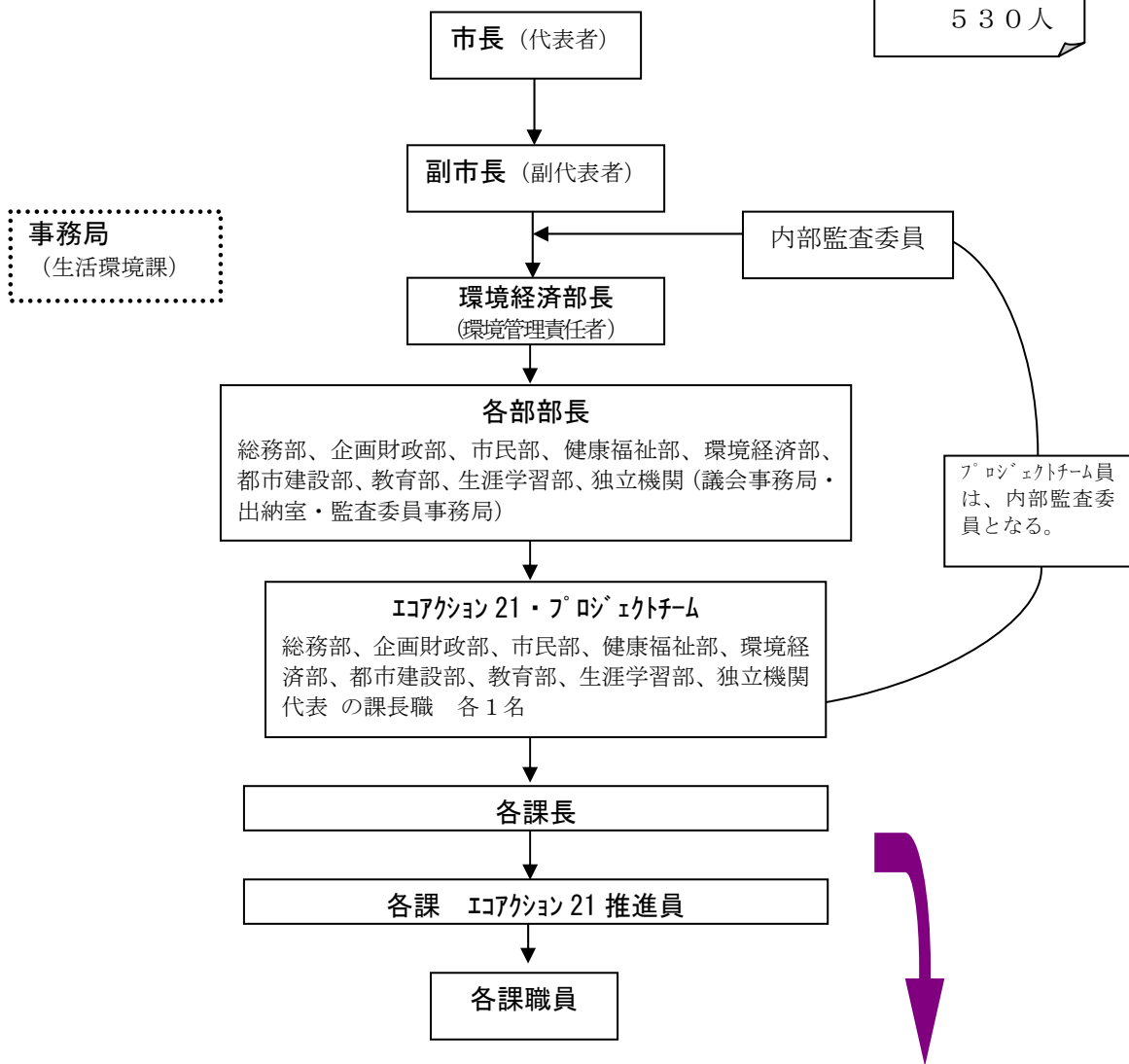


2 実施体制

組織【対象部署・・・本庁舎】

対象人数

530人



総務課	人事課	秘書広報課	防災課	情報政策課	契約検査課	企画政策課	財政課	課税課	納税課	管財課	国保年金課	市民課	市民安全課	男女共同参画課	市民相談室	社会福祉課	児童課	介護福祉課	新清掃工場対策室
商業観光課	企業立地推進課	農林課	生活環境課	建設管理課	都市計画課	公園緑地課	建築住宅課	道路課	河川課	教育総務課	学校教育課	ひとづくり推進課	スポーツ振興課	文化課	監査委員事務局	議会事務局	農業委員会事務局	出納室	中心市街地推進室

3 目標と環境への負荷の状況と評価

(1) エコアクション21と藤枝市役所地球温暖化防止実行計画

藤枝市役所では、平成13年度より「藤枝市役所地球温暖化防止実行計画」に基づき、既に出先を含む全課において排出量の削減に取り組んでいます。

従って、平成20年度の目標として「2%削減」は、大変厳しい目標値となりましたが、従前の取り組みに加えてこの度、エコアクション21の認証・登録を受けるに当たって、敢えてこの厳しい目標に取り組むことにしました。

エコアクション21全体目標

エコアクション21

(市役所本庁舎対象)

平成21年度までの全体目標

平成18年度比

CO₂排出量を「3%」削減
廃棄物の排出量を「3%」削減
水の使用量を「3%」削減

平成20年度 全体目標

平成18年度比

CO₂排出量を「2%」削減
廃棄物の排出量を「2%」削減
水の使用量を「2%」削減

藤枝市役所地球温暖化防止 実行計画

(藤枝市役所全体が対象)

平成22年度までの目標

平成11年度比

CO₂排出量を「6%」削減
廃棄物の排出量を「10%」削減
(平成12年度比)
水の使用量を「6%」削減

エコアクション21では平成18年度を基準年として計算していますが、藤枝市役所地球温暖化防止実行計画では平成11年度(廃棄物に関しては平成12年度)を基準年として計算しています。

また、この結果は環境基本条例に基づき、藤枝市環境審議会及び藤枝市環境基本計画推進委員会において公表するとともに、ホームページ上でも公開しています。

藤枝市役所地球温暖化防止実行計画では、部門別に目標を立てているのはCO₂排出量のみであるため、廃棄物排出量及び水使用量は全体の総量のための把握、公表となっています。今回は、そこで計算している藤枝市の事務事業及び外部施設の状況（総量）をそのまま掲載します。

藤枝市役所地球温暖化防止実行計画 温室効果ガス排出量結果 (部門別)

(単位：tCO₂)

年度	一般事務 (本庁舎含む)	上水道	下水道	消防	学校	病院	総排出量
H11	2,984	2,314	1,457	300	787	6,152	13,994
H20	2,777	2,099	1,528	224	960	5,506	13,094
H20/H11 (%)	93.1 ※2	90.7	104.9	74.7	122.0	89.5	93.6 ※1



エコアクション21と藤枝市役所地球温暖化防止実行計画における目標値

年度	一般事務実績 (本庁舎含む)	温暖化防止実行計画目標値 (総排出量)	
H11	2,984	100	基準年
H18	2,722	91.2	
H19	2,866	96.0	
H20	2,777	93.1	
H21			
H22		94.0	←H11比△6%

-6.4%
(単位:tCO₂)

エコアクション21 目標値		温暖化防止 実行計画との 関連性
		100
100	基準年	96.8
99	←H18比△1%	97.9
98	←H18比△2%	93.6
97	←H18比△3%	
		94.0

平成20年度藤枝市役所全体の温室効果ガス総排出量は、平成11年度比▲6.4%となり、目標の6%削減を上回る結果となりました。下水道、学校においては増加となりましたが、下水道では処理水量の増加（平成11年度比18.7%の増加）したこと、学校については平成11年度以降、生徒用のパソコンの増加、エアコンの設置等の理由による電気使用量が主な要因となっております。

一般事務部門においては対11年度比▲6.9%となっているものの、エコアクション21に取り組んでいる本庁舎については電気・ガソリンの使用量が増加したため、引き続き積極的に環境負荷の低減に取り組んで行かなければなりません。

藤枝市役所地球温暖化防止実行計画 水使用量結果

(単位：m³)

年度	使用量
H11	363,637
H20	344,360
H20/11 (%)	94.7

▲ 5.3%

市役所全体の平成20年度の水使用量は、平成11年度比5.3%の削減となりました。水の使用については、蛇口に節水コマの設置、節水ステッカーの貼付やマイボトルの推進など節水に取り組んでいますが、空調設備の冷却水として水を使用するなど削減率が上がらない原因の一つとなっています。また、水使用が不可欠な病院や学校（プール等）の使用量が多いと思われることから、単に節水などの努力により削減することが難しいのが実状です。

今後は、節水トイレや自動水栓など設備の改善により抜本的な対策を実施していく必要があると考えています。

藤枝市役所地球温暖化防止実行計画 廃棄物排出量結果

全施設の総排出量

(単位：kg)

年度	可燃ごみ	廃プラスチック	新聞紙	新聞紙以外の紙類	資源・不燃ごみ	合計
H12	456,438.7	—	13,449.6	102,532.1	90,920.8	663,341.2
H20	383,333.9	44,893.6	9,795.0	145,708.4	56,561.0	640,291.9
H20/12 %	93.8		72.8	142.1	62.2	96.5

市役所全体の廃棄物排出量は、平成20年度現在、平成12年度比3.5%の減少となっておりますが、目標数値の平成22年度で10%削減に向けては今後も大幅な削減が必要となります。

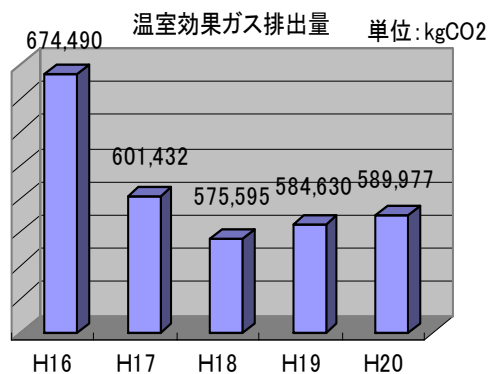
合併における、行政区域の拡がりにより事務事業の量が増えた事により新聞紙以外の紙類（コピー用紙等）が大幅に増加していることから、これらについては、今後裏面利用や回覧文書のペーパーレス化の徹底など何らかの対策を取っていかねばなりません。

(2) エコアクション21目標

①

平成21年度までに
CO₂の排出量を、
平成18年度比
「3%」削減します。

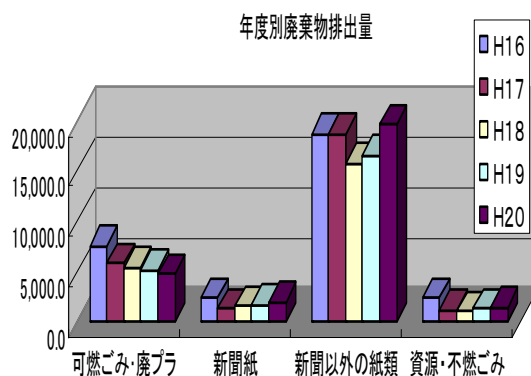
※CO₂ 排出量⇒電気・ガス・公用車燃料



項目／年度	平成18年度	平成20年度目標	平成21年度目標	削減量
CO ₂ 排出量(t/co ₂)	576	564	559	17
電気(kwh)	904,404	886,316	877,272	27,132
ガス(m ³)	54,082	53,000	52,460	1,622
ガソリン(ℓ)	45,067	44,168	43,715	1,352
軽油(ℓ)	5,743	5,629	5,571	172

②

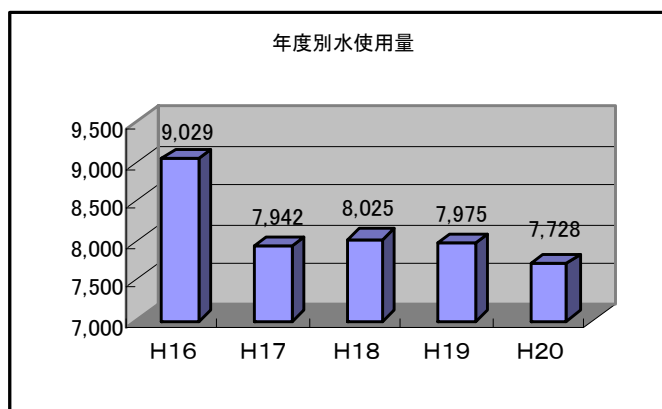
平成21年度までに
廃棄物の排出量を、
平成18年度比
「3%」削減します。



項目／年度	平成18年度	平成20年度目標	平成21年度目標	削減量
可燃ごみ・廃プラ(kg)	5,452	5,343	5,288	164
新聞紙(kg)	1,700	1,666	1,649	51
新聞紙以外の紙類(kg)	15,884	15,566	15,407	477
資源・不燃ごみ(kg)	1,177	1,153	1,142	35

③

平成21年度までに
水の使用量を、
平成18年度比
「3%」削減します。



項目／年度	平成18年度	平成20年度目標	平成21年度目標	削減量
水(m³)	8,025	7,865	7,784	241

市役所の取り組み事例

市民に対し、地球温暖化防止に関する国民運動「チーム・マイナス6%」に参加を呼び掛けるため、商店街の夏祭りにおいて啓発用うちわを作成・配布しました。

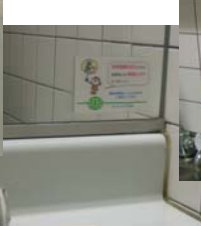


市役所の取り組み事例



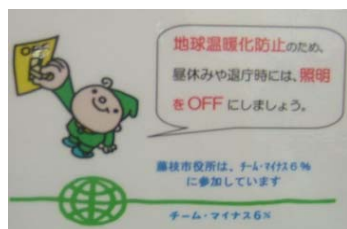
各課 照明

トイレ



給湯室

トイレ、手洗い場、給湯室に省エネルギーや節水を呼び掛けるステッカーを貼付しています。



(3) 「エコアクション21 職員の環境行動指針10箇条」と各課の取組目標

エコアクション21認証・登録を申請するにあたって、職員に特に取り組んでほしい具体的な項目を「エコアクション21 職員の環境行動指針10箇条」として挙げ、各課で取り組んでいます。

また、各課独自の重点目標を3つ以上立て、エコアクション21推進員が中心となって取り組みを実施しています。

エコアクション21 職員の環境行動指針 10 箇条	
～一人ひとりが目的意識を持ち、環境に配慮した取り組みを実施します～	
1 課内・廊下・会議室等における昼休み・終業時の消灯	廊下・課内の照明は、昼休み・終業時には部分点灯とします。
2 パソコンの不使用时の電源オフ	長時間の離席時や昼休み等の不使用时には、各自電源を切り、退庁時にはコンセントを抜きます。
3 マイボトル持参の推進	「マイボトル」を持参し、水の使用量、廃棄物の削減に努めます。
4 アイドリングストップの徹底	「エコドライブ10のすすめ」を実践します。
5 ノーカーダーの実践	月1回のノーカーダーを実践します。
6 私物ごみの持ち帰り	私物ごみ、弁当の残り物は、各自責任を持って持ち帰ります。
7 必要印刷部数の確認とコピー紙の再利用	必要部数の確認、ミスコピーを抑制します。また、コピー用紙の裏面活用をします。
8 自動ドア・エレベーター使用抑制	エレベーターを使用せず階段を利用します。 コピー出入り口の自動ドアは使用せず、手動扉を使用します。
9 環境配慮物品の購入〔グリーン購入〕の推進	環境に配慮した物品（エコマークのついた物品）を購入します。
10 過剰包装の抑制	封筒使用の抑制、物品購入時の過剰包装等を断り、廃棄物を削減します。 封筒等は再利用します。

各課の取組目標

総務部

総務課

- ・私物ゴミ、飲食ゴミの排出抑制→○
- ・コピー紙の裏面利用とミสปリントによる用紙の無駄使い防止の徹底→○
- ・月一回のノーカーダーの徹底→×

人事課

- ・コピー紙の裏面利用の徹底
- ・私物ゴミ、飲食ゴミの各自持ち帰りの徹底
- ・パソコン等のOA機器の不使用时の電源オフの徹底

秘書広報課

- ・昼休みの消灯（必要最小限（課長席、湯沸室）以外は消灯）→○
- ・紙ゴミの削減（裏面利用の積極的活用）→△
- ・私物ゴミ、飲食ゴミの持ち帰り→○

- 防災課
 - ・マイボトルの推進、昼食時の飲料水は各自で用意する→○
 - ・昼休みの消灯→○
 - ・月1回のノーカーデーの実施→○
- 情報政策課
 - ・OA機器（パソコン・プリンタ）及び周辺機器について環境配慮型製品の導入を図る。また、市全体的な方針により、一般備品や文具等の導入の推進を図る。→○
 - ・印刷紙削減の徹底（ミスプリント減・裏面利用・縮小印刷（枚数削減）利用等）印刷枚数の月間チェックを実施→○
 - ・課内節電（不使用時の電源オフの励行）の徹底（委託・派遣職員含む）週初朝礼時での徹底依頼。→○
- 契約検査課
 - ・コピー枚数の適正化→○
 - ・昼休みの消灯→○
 - ・マイボトル持参の推進→○

企画財政部

- 企画政策課
 - ・残業時の不要箇所の消灯の徹底→○
 - ・昼休みの消灯、OA機器電源オフ徹底→○
 - ・マイボトルの推進（昼食時等の飲み物は自分で用意する）→○
- 財政課
 - ・昼休み、離席時等の不要な照明の消灯及び間引き→○
 - ・パソコン等のOA機器の不使用時の電源オフ→○
 - ・両面印刷、裏面活用による用紙の削減→○
- 課税課
 - ・昼休みのOA機器の電源オフ→○
 - ・ブラインドを使用し冷暖房の効率化の推進→○
 - ・印刷用紙の裏面利用→○
- 納税課
 - ・不要な照明の間引き・昼休み時の消灯 テレビのコンセントを抜く→○
 - ・コピー用紙の再生紙の積極購入、コピー機使用時の両面印刷の徹底→○
 - ・私物ごみ、飲食ごみは自宅に持ち帰る→○
- 管財課
 - ・昼休みのOA機器の電源オフ→○
 - ・冷暖房設備の温度設定の適正管理（冷房 28℃、暖房 18℃）→○
 - ・就業前・昼休み・残業時の不要な照明の電源オフ→○

健康福祉部

- 社会福祉課
 - ・給食、出前等の割り箸の廃止→○
 - ・休憩・休息時間等の不用箇所の消灯→○
 - ・パソコン不使用時の電源オフ→○
 - ・ペーパーレス化の徹底→○
- 児童課
 - ・給食、出前等の割り箸の廃止→○
 - ・昼休憩、休息時間の不必要箇所の消灯。就業後の不必要箇所の消灯 →○
 - ・ノーカーデーの実施率のアップ→×
- 介護福祉課
 - ・残業時の不要箇所の消灯の徹底→○
 - ・再生紙の積極的購入→○
 - ・昼休みの照明の消灯→○
 - ・裏面用紙の再利用の徹底→○

市民部

- 国保年金課
 - ・課内・廊下・会議室等における昼休み・終業時の消灯→○
 - ・パソコンの不使用時の電源オフ→○
 - ・マイボトル持参の推進→○
- 市民課
 - ・廃棄物の把握と印刷用紙の裏面利用の推進→○

- ・昼休みの消灯とＯＡ機器等電源オフの徹底→○
- ・ノーカーデー参加の徹底→○
- 市民安全課 ・私物ごみ、飲食ごみは自宅に持ち帰る。→○
- ・業務等に支障がない限り、毎朝８：３０まで消灯する→○
- ・パソコン等ＯＡ機器の不使用時の電源オフ→○
- 男女共同参画課 ・私物ごみ、飲食ごみは自宅に持ち帰る→○
- ・業務等に支障がない限り、毎朝８：３０まで消灯する→○
- ・不使用時にＯＡ機器の電源をオフにする。→○
- 市民相談室 ・パソコン等ＯＡ機器の不使用時の電源オフ→○
- ・待機電力の削減→○
- ・不要な照明の間引きや消灯→○

環境経済部

- 商業観光課 ・昼休みのＯＡ機器の電源オフ→○
- ・昼休みの消灯→○
- ・コピー用紙の裏面使用→○
- 企業立地推進室 ・パソコン等ＯＡ機器の不使用時の電源オフ→○
- ・不要な照明の間引きや消灯→○
- ・ミスコピーの防止、裏面利用の積極的活用→○
- 農林課 ・不要な照明の間引きと消灯→○
- ・両面印刷の徹底→○
- ・私物ごみ、飲食ごみ排出抑制→○
- 生活環境課 ・私物ごみの持ち帰りを徹底する→○
- ・ＯＡ機器の不使用時の電源オフを徹底する→○
- ・ミスコピーの防止、裏面活用の徹底する→○

都市建設部

- 建設管理課 ・月に２回以上のノーカーデー（統一ノーカーデーを含む）→○
- ・昼休みＯＡ機器の電源オフの徹底→○
- ・マイ箸運動の推進→○
- 都市計画課 ・昼休みのＯＡ機器の電源オフ→○
- ・残業時の不要箇所の消灯の徹底→○
- ・クールビズ・ウォームビズの推進→○
- 公園緑地課 ・昼休みなどパソコン不使用時の電源オフ→○
- ・私物ごみは自宅に持ち帰ることとし、職場に捨てない。→○
- ・流し台使用時や歯磨き時の節水に努める→○
- 建築住宅課 ・課内の照明は昼休み消灯する→○
- ・月１回のノーカーデーの実施→○
- ・環境配慮物品の購入→○
- 道路課 ・割り箸、紙コップ、ペットボトルや飲料紙パックの削減。お湯を沸かすために庁舎で使用するガス、電気、水の節約→○
- ・エコ商品を選んで買う→○
- ・未使用時のパソコンの電源をこまめに切る。課内だけでなく不使用時の電気は消灯する→○
- 河川課 ・毎月１、３の金曜日はノーカーデー

- ・長時間の離席時や昼休み等の不使用時は、各自電源を切る
 - ・印刷プレビューで枚数、書式の確認を行ってから印刷を実行する
- 中心市街地活性化推進室・パソコン等OA機器の不使用時の電源オフ→○
- ・不要な照明の間引きや消灯→○
 - ・印刷プレビューで枚数、書式の確認を行ってから印刷を実行する→○

教育部

- 教育総務課・執務時間外の電灯・OA機器の消灯（残業時等は除く）→○
- ・使用済み用紙の裏面活用（他に影響のないものに限る）→○
 - ・マイボトルの推進→○
- 学校教育課・30分以上の離席と昼休みのパソコン電源オフ→○
- ・ブラインド使用による冷暖房の効率化→○
 - ・会議資料等の両面印刷→○

生涯学習部

- ひとづくり推進課・昼休みのOA機器の電源オフ→○
- ・使用済用紙の裏面活用→○
 - ・ブラインドの活用による冷暖房の効率化の推進→○
 - ・昼食には、割り箸を使用しない→×
- スポーツ振興課・パソコン等OA機器の不使用時の電源オフ→○
- ・マイボトルの持参→○
 - ・ブラインドの使用などによる冷暖房の効率化の推進→○
- 文化課
- ・昼休みのOA機器の電源OFF→○
 - ・使用済用紙の裏面活用→○
 - ・ブラインドの活用による冷暖房の効率化の推進→○

独立機関

- 監査委員事務局・OA機器電源オフの徹底（昼休み、離席時の徹底）→○
- ・ノーカーデーの実施→△
 - ・印刷用紙の裏面利用→○
- 議会庶務課・昼休みのOA機器のスタンバイ状態→○
- ・昼休みの照明の電源オフ→○
 - ・My箸持参（私物ゴミの排出抑制）→○
 - ・両面印刷の徹底及びミスコピーの防止、裏面利用の積極的活用→○
- 農業委員会・マイボトル持参の推進→○
- ・パソコン等OA機器の不使用時の電源オフ→○
 - ・ミスコピーの防止、裏面利用の積極活用→○
- 出納室
- ・昼休み等不使用時のOA機器の電源オフ→△
 - ・コピー用紙の再生紙の積極的購入及びエコ製品の購入→○
 - ・私物ゴミ及び飲食ゴミの抑制→○

市役所の取り組み事例



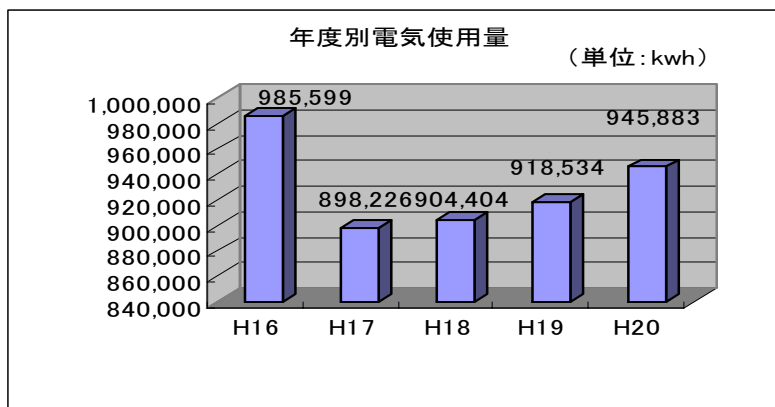
各課では、「環境方針」「職員の環境行動指針10箇条」を掲示するなどして啓発に努めています。

【CO₂排出量 運用期間分 の集計】

電気

(単位: kwh、kg CO₂)

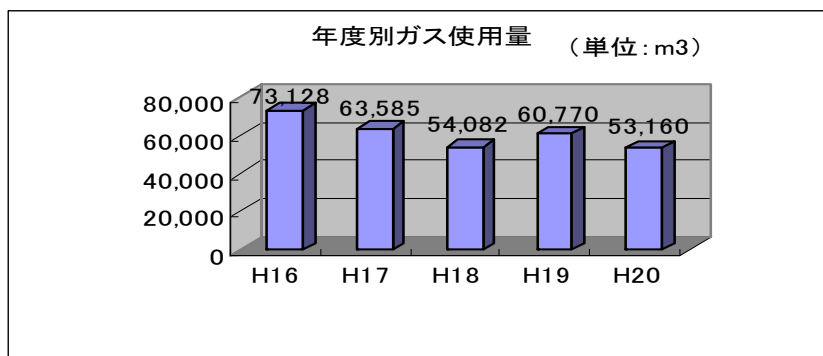
		4月分	5月分	6月分	7月分	8月分	9月分	上期計
H18	電気	60,018	59,909	73,473	100,533	104,563	83,843	482,339
	排出量	22,687	22,646	27,773	38,001	39,525	31,693	182,325
H20	電気	60,365	59,957	71,695	103,127	100,431	93,399	488,974
	排出量	22,818	22,664	27,101	38,982	37,963	35,305	184,833
差引	電気	347	48	▲ 1,778	2,594	▲ 4,132	9,556	6,635
	排出量	131	18	▲ 672	981	▲ 1,562	3,612	2,508
		10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分	合計
H18	電気	64,327	62,906	67,079	77,478	74,078	76,197	904,404
	排出量	24,316	23,778	25,356	29,287	28,001	28,802	341,865
H20	電気	70,330	66,343	73,373	88,032	77,839	80,992	945,883
	排出量	26,585	25,078	27,735	33,276	29,423	30,615	357,545
差引	電気	6,003	3,437	6,294	10,554	3,761	4,795	41,479
	排出量	2,269	1,300	2,379	3,989	1,422	1,813	15,680



ガス

(単位: m³、kg CO₂)

		4月分	5月分	6月分	7月分	8月分	9月分	上期計
H18	ガス	2,950	238	560	5,739	10,683	11,774	31,944
	排出量	6,220	502	1,181	12,100	22,524	24,825	67,352
H20	ガス	1,040	336	404	3,439	14,161	10,979	30,359
	排出量	2,193	708	852	7,251	29,857	23,148	64,009
差引	ガス	▲ 1,910	98	▲ 156	▲ 2,300	3,478	▲ 795	▲ 1,585
	排出量	▲ 4,027	206	▲ 329	▲ 4,849	7,333	▲ 1,677	▲ 3,343
		10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分	合計
H18	ガス	3,736	679	1,992	4,851	6,608	4,272	54,082
	排出量	7,877	1,432	4,200	10,228	13,933	9,007	114,029
H20	ガス	4,507	553	1,759	4,414	7,011	4,557	53,160
	排出量	9,503	1,166	3,709	9,307	14,782	9,608	112,084
差引	ガス	771	▲ 126	▲ 233	▲ 437	403	285	▲ 922
	排出量	1,626	▲ 266	▲ 491	▲ 921	849	601	▲ 1,945



【考 察】 電気・都市ガス

ガスによる二酸化炭素排出量は、18年比1.7%削減されました。これは、冷暖房設備の運用に伴うガス使用量（給湯にかかるガス使用量は年々減少している）やクールビズ、ウォームビズ等の効果が現れた結果であると考えられます。しかし、電気の増加は、合併などによる事務量の増加から、職員の時間外勤務が増えたことが要因の一つではないかと思われるので、各職場において業務のより一層の効率化を図る必要があります。引き続き、エコアクション21環境推進責任者を中心に、昼休みの消灯、離席時のパソコンの電源オフなど節電に努めるよういたします。

市役所の取り組み事例

各フロアでは、天候や明るさに応じて電灯を間引いて点灯したり、時間外には、廊下の完全消灯を実施しています。

また、課内のデッドスペースの照明は取り外すなどして、一層の節電に取り組んでいます。



高柳測定局

平均気温

(単位：℃)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
H18	14.5	19.9	23.2	26.5	28.0	25.3	20.8	15.1	10.1	8.3	10.0	11.6	17.8
H20	16.0	19.7	22.1	27.2	28.2	24.8	20.3	14.1	10.0	7.5	10.0	11.1	17.6
差引	1.5	▲0.2	▲1.1	0.7	0.2	▲0.5	▲0.5	▲1.0	▲0.1	▲0.8	0.0	▲0.5	▲0.2

ガソリン・軽油

(単位：ℓ、kg CO2)

年度		4月分	5月分	6月分	7月分	8月分	9月分	上期計
H18	ガソリン	3,641	3,631	4,214	4,472	4,256	3,304	23,518
	軽油	0	387	498	875	851	552	3,163
	排出量	8,453	9,446	11,090	12,679	12,114	9,119	62,901
H20	ガソリン	4,176	4,186	3,926	4,182	3,661	3,724	23,855
	軽油	250	251	441	698	360	227	2,227
	排出量	10,351	10,377	10,272	11,541	9,444	9,242	61,227
差引	ガソリン	535	555	▲ 288	▲ 290	▲ 595	420	337
	軽油	250	▲ 136	▲ 57	▲ 177	▲ 491	▲ 325	▲ 936
	排出量	1,898	931	▲ 818	▲ 1,138	▲ 2,670	123	▲ 1,674
		10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分	合 計
H18	ガソリン	4,497	3,686	4,109	2,822	3,080	3,355	45,067
	軽油	640	645	289	88	423	495	5,743
	排出量	12,120	10,250	10,298	6,783	8,261	9,088	119,701
H20	ガソリン	4,638	3,798	3,774	4,238	3,879	4,686	48,868
	軽油	797	552	215	360	205	309	4,665
	排出量	12,859	10,266	9,326	10,784	9,544	11,690	125,696
差引	ガソリン	141	112	▲335	1,416	799	1,331	3,801
	軽油	157	▲93	▲74	272	▲218	▲186	▲1,078
	排出量	739	16	▲972	4,001	1,283	2,602	5,995

【対象となる公用車の台数】

【H18】	計	72台
☆軽油車	2台	
☆ガソリン車	70台	
(含むハイブリッド車)	3台	

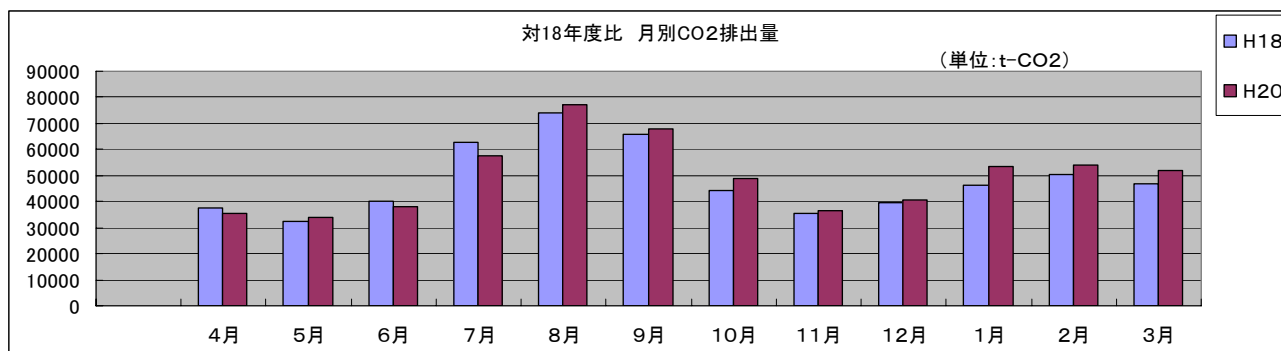
【H20年度】(4月～12月)	(1月～3月)
☆軽油車	2台
☆ガソリン車	63台
(含むハイブリッド車)	3台
計	65台
	2台
	78台
(含むハイブリッド車)	3台
	計80台

CO₂総排出量 平成18年度比較 (月別)

合計

(単位：kg CO₂)

年度	4月分	5月分	6月分	7月分	8月分	9月分	上期計
H18	37,360	32,594	40,044	62,780	74,163	65,637	312,578
H20	35,362	33,749	38,225	57,774	77,264	67,695	310,069
差引	▲ 1,998	1,155	▲ 1,819	▲ 5,006	3,101	2,058	▲ 2,509
年度	10月分	11月分	12月分	1月分	2月分	3月分	合 計
H18	44,313	35,460	39,854	46,298	50,195	46,897	575,595
H20	48,947	36,510	40,770	53,367	53,749	51,913	595,325
差引	4,634	1,050	916	7,069	3,554	5,016	19,730



【考 察】

二酸化炭素排出量は、18年比、3.4%の増加となりました。

ガスの使用量は減少しているものの、ガソリン・軽油、電気の使用量の増加がその要因となっております。電気、ガソリンの増加理由の1つは岡部町との合併により職員数、車両数が増加し、それに伴い事務量、公用車運転距離などが増加したと考えられます。そのため、公用車の運転ではエコ運転の徹底や公用自転車「藤の花号」を近場の移動に利用するよう呼び掛けをし、電気については、業務のより一層の効率化を図り、時間外勤務の削減、昼休みの消灯、離席時のパソコンの電源オフなどの徹底により削減に努めます。

【水使用量 運用期間分 の集計】

水

(単位: m³)

年度	4月分	5.6月分	7.8月分	9.10月分	11.12月分	1.2月分	3月分	合 計
H18	584	1,181	1,847	1,426	1,301	1,086	600	8,025
H20	521	1,151	1,971	1,392	1,211	1,122	360	7,728
差引	▲63	▲30	124	▲34	▲90	36	▲240	▲297

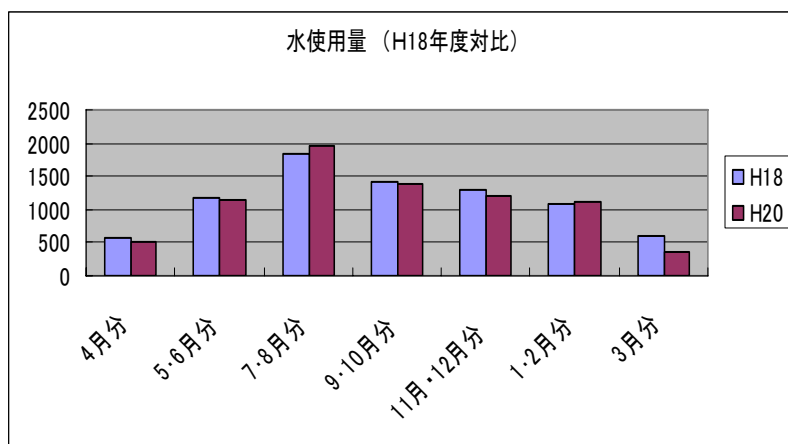
☆水道は検針が2ヶ月に1度のため、2ヶ月分計上 ※検針：初旬



(単位: m³)

削減率 ▲3.7%

評 価



【考 察】

水使用量は、18年比▲3.7%となりました。

庁舎の水使用は、トイレや給湯室で使用するほか、空調設備使用時に冷却水として使用しています。今年度は、夏の気温が上昇したことにより使用量が増加しましたが、エコアクション21認証・登録をきっかけとして、節水を呼び掛けるステッカーの貼付、トイレの流水の微調整やマイボトルを推進することで職員への湯茶の提供を控えるなど身近なところで節水に取り組み、一定の効果をえました。

今後も、職員への呼び掛けにより、一層の節水に心掛けたいと思います。

【廃棄物排出量 運用期間分 の集計】

廃棄物（可燃ごみ）

（単位：kg）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H18	456	376	485	398	458	372	395	479	454	387	370	485	5,115
H20	372	307	310	320	374	299	388	320	453	435	439	540	4,557
差引	▲84	▲69	▲175	▲78	▲84	▲73	▲7	▲159	▲1	48	69	55	▲558

（廃プラスチック）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H18	27	23	38	27	30	22	32	16	55	16	20	31	337
H20	19	17	20	18	24	11	36	50	39	31	29	40	334
差引	▲8	▲6	▲18	▲9	▲6	▲11	4	34	▲16	15	9	9	▲3

（新聞紙）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H18	149	121	97	106	157	127	129	225	160	108	175	146	1,700
H20	185	159	145	165	175	147	174	178	223	162	121	196	2,030
差引	36	38	48	59	18	20	45	▲47	63	54	▲54	50	330

（新聞紙以外の紙類）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H18	1,530	1,628	2,000	1,161	1,208	1,110	857	1,319	1,799	978	782	1,512	15,884
H20	1,897	1,715	1,697	1,242	1,296	1,133	1,327	1,476	1,909	2,321	1,771	1,959	19,743
差引	367	87	▲303	81	88	23	470	157	110	1,343	989	447	3,859

（資源・不燃ごみ）

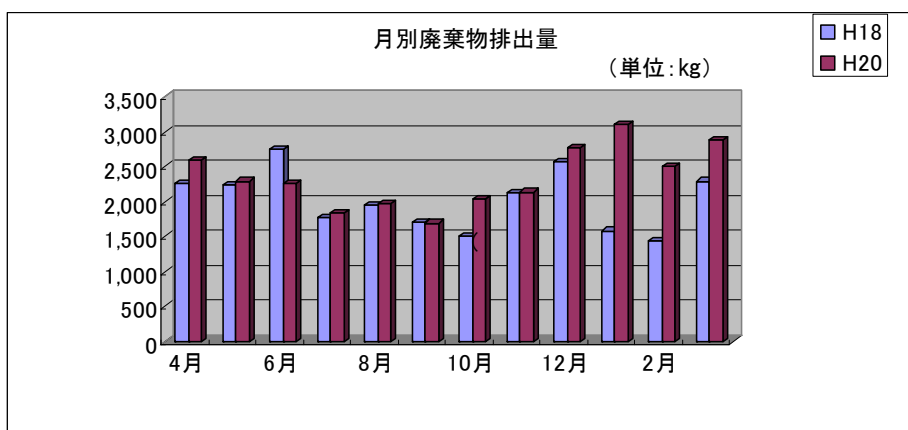
年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H18	97	95	127	84	98	82	90	90	98	95	98	123	1,177
H20	124	99	95	98	111	107	120	114	147	150	147	154	1,466
差引	27	4	▲32	14	13	25	30	24	49	55	49	31	289

（合計）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H18	2,259	2,243	2,747	1,776	1,951	1,713	1,503	2,129	2,566	1,584	1,445	2,297	24,213
H20	2,597	2,297	2,267	1,843	1,980	1,697	2,045	2,138	2,771	3,099	2,507	2,889	28,130
差引	338	54	▲480	67	29	▲16	542	9	205	1,515	1,062	592	3,917



削減率 +16.2%
評価



【考察】

廃棄物排出量は、H18 年度比 +16.2%となりました。

可燃ごみ及び廃プラスチックの排出量は減少したものの、それ以外の紙類の排出量は増加しました。これは、職員の廃棄物に対する意識向上が可燃ごみ及び廃プラスチックの減少につながったと考えられます。逆に、新聞紙・新聞紙以外の紙類が増加したのは、個人で購入している新聞や廃棄書類などや、合併による事務量の増加も一つの要因として考えられます。今後は合併による事務量の増加から、紙類の削減は難しい部分もありますが、裏面利用の徹底やミスプリントの防止、書類のデータ化の推進を図り、紙類の廃棄を少しでも減らせるよう一層の廃棄物排出量の削減をしなければなりません。

市役所の取り組み事例

市の事務事業において排出された廃棄物は、庁舎と隣接している置き場にきちんと分別され、処分されています。



市役所の取り組み事例

「まちをきれいにする運動」の実施



毎月、第3水曜日
(8:00~8:15) に庁舎
付近の清掃活動を実施
しています。

市役所の取り組み事例 「藤枝市・もったいない運動」の推進

不要なレジ袋削減を目的に、エコバッグ（もったいないバッグ）を作成・配布し、市民へ使い捨てレジ袋削減に関する啓発活動を行いました。レジ袋をはじめ、個人がすぐに実践できる地球温暖化防止活動の啓発を行っています。



「エコアクション21 自治体イニシャティブ・プログラム」への取り組み



藤枝市では、「エコアクション21」に取り組む事業者を支援する仕組みである「自治体イニシャティブ・プログラム」を藤枝商工会議所と共催で実施しております。

平成20年度は5事業所が認証・登録の申請を行いました。

小学生4年生を対象にごみ減量・環境保護ポスターコンクール金賞作品



金賞 市川 剛さん
(藤岡小学校)



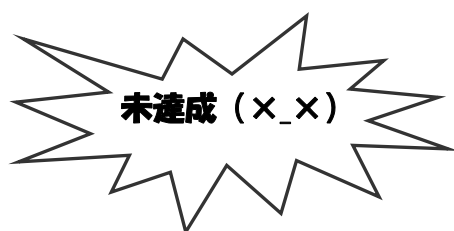
金賞 増田 千晶さん
(西益津小学校)

【運用期間分 の集計】再 掲

【CO₂排出量】

電	気	+	4.6%
ガ	ス	▲	1.7%
ガソリン・軽油		+	5.0%
【合 計】		+	3.4%

年度	合計 (k g C O 2)
H18	575, 595
H20	595, 325
差引	19, 730



【水使用量】

▲ 3.7%



(単位：m³)

年度	合 計
H18	8, 025
H20	7, 728
差引	▲297

【廃棄物排出量】

+16.2%



(単位：kg)

年度	合計
H18	24, 213
H20	28, 130
差引	3, 917

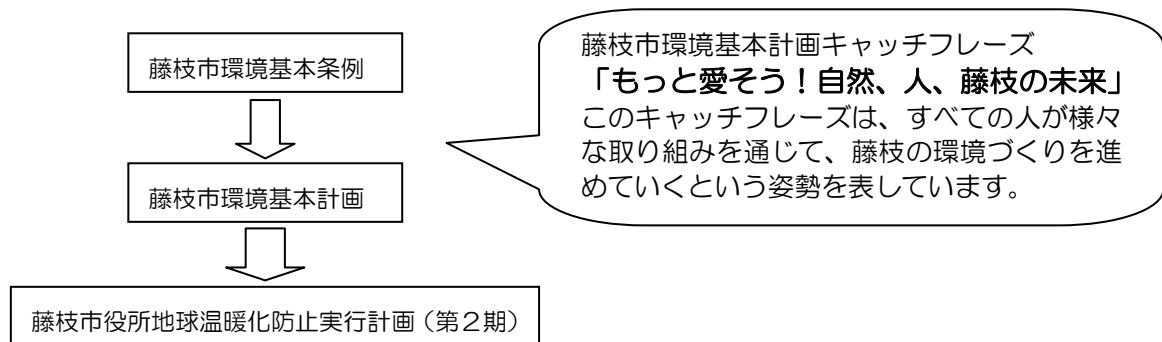
4 環境への取組状況と評価

平成10年10月に「地球温暖化対策の推進に関する法律」が制定されたことにより、地方公共団体においても温室効果ガス排出抑制のための実行計画の策定、公表が義務付けられました。

これを受け、藤枝市は平成12年3月に「藤枝市環境基本計画」を策定しました。

また、平成13年4月には「藤枝市環境基本条例」が施行され、続いて平成13年12月に「藤枝市地球温暖化防止計画（第1期）」が策定されました。

※「藤枝市地球温暖化防止計画」は、平成18年4月に「藤枝市役所地球温暖化防止実行計画（第2期）」として新たに改定されました。



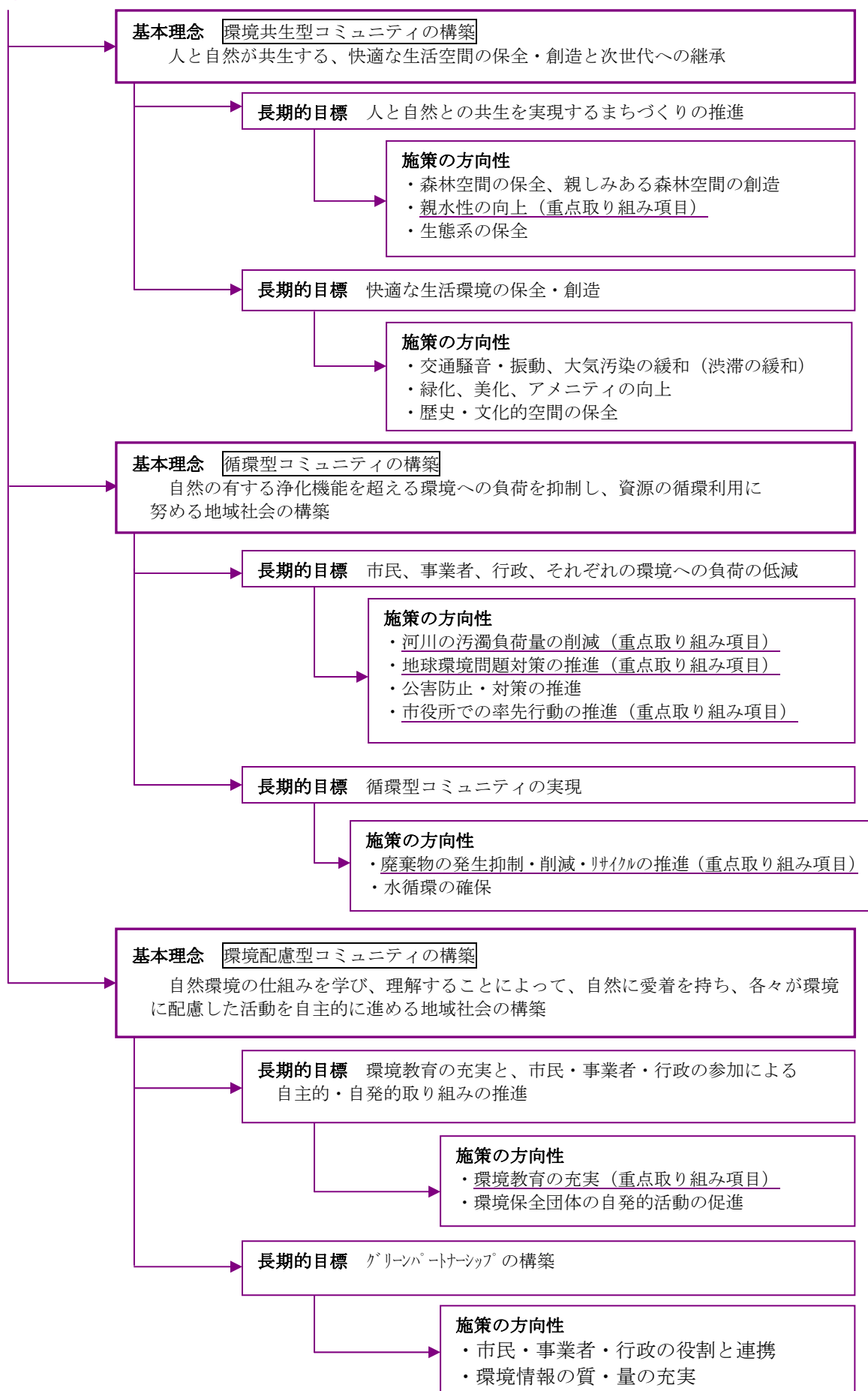
藤枝市環境基本計画の期間

計画期間は、平成12年度を初年度とし、平成22年度をめどに、各取り組みの目標達成を目指しています。

施策の方向性

目指す環境像

空気（さわやかな風がそよぐまち）、水（生きもの豊かな、澄んだ水が循環するまち）、土（人と自然を育む、実り豊かな大地を守るまち）、緑（うるおいとやすらぎのある「緑園」を守り育てるまち）、街（歴史や文化と調和し、資源の循環利用を進めるまち）、人（一人ひとりが進んで地域の環境保全に取り組むまち）



重点取り組み項目

※新規で項目出しされた分

1 河川の汚濁負荷量の削減

事業名	実施内容	担当課	H20 目標	年度末評価実績 (3月末)	評価
合併浄化槽設置に対する補助	浄化槽設置補助金 (単独槽からの切り替え 及び新設)	生活環境課	420 基 1,780 人	旧藤枝市 311 基 1,120 人 旧岡部町 72 基 251 人	生活排水による 公共用水域への 汚濁物質の負荷 は、14,069g/日 軽減された HPでPR
水質関連苦情	水質関連苦情処理 (水質調査、不法投棄の 回収等)	生活環境課	即時対応	10 件実施	受付業務
浄化対策の促進	特定工場等の排水水質 調査の実施	生活環境課	1 回/年	31 件	現地調査で対応
〃	事業所排水の排水特定 施設の指導、監視 (特定施設届出状況)	生活環境課	随時対応	随時対応	受付業務
河川水質の監視・結果公表	①河川の水質調査の実 施及び監視 ②ダイオキシン、環境ホルモンの 測定	生活環境課	①1 回/月 ②11 月実施	毎月の水質調査 は随時実施 ダイオキシン、 環境ホルモン測 定は 11 月に実 施	現地調査で対応

2 親水性の向上

事業名	実施内容	担当課	H20 目標	年度末評価実績 (3月末)	評価
河川美化・清掃活動に対する支援	①河川愛護団体への支 援 ②河川統一美化運動	① 河川課 ② 生活環境課	① 58 団体 ② 18 社	①61 団体 ②雨天中止	①美化活動 ②雨天中止
〃	菰田川におけるカバタモ コ保護池周辺の環境維持 修繕	河川課	環境の維持	保護池の堤防修 繕	希少危惧種の保 全
蓮華寺池環境保全	まち美化里親制度によ る公園内美化活動の推 進	公園緑地課	里親団体数 団体 (5 団 体)	4 団体	随時環境保全に 尽力いただいて いる
地下水の採取規制	揚水機吐出口断面積が 14 m ² を超えるもの 水質源の保護 (採取許 可)	生活環境課	随時対応	随時受付	工場誘致の関係 で申請増

3 廃棄物の発生抑制・削減・リサイクルの推進

事業名	実施内容	担当課	H20 目標	年度末評価実績 (3月末)	評価
もったいない運動の推 進事業	マイバックの普及推進	生活環境課	持参率の向 上	実施中	持参率調査
容器包装の分別収集、リ サイクルの推進	①容器包装プラスチッ クの回収 ②ペットボトルの回収	生活環境課	①週1回の 回収 ②月1回の 定期回収、	実施中	スーパーなどでも回収

生ごみ処理機購入費補助	生ごみ等処理用購入費補助金	生活環境課	随時	電気式 54基 コンポスト 7基 密閉式 15基	合計 76基 達成見込
民間団体への取組支援	中古衣料の回収	市民相談室	2回/年	6月11月に実施	中古衣類 12.7t 回収
事業所における産業廃棄物の再利用への支援	農業用プラスチック適正回収の推進（農業者へ間接補助金）	農林課	JAへの補助実施	補助（3月）	達成見込 （年間を通じたPR必要）
〃	畜産公害除去事業	農林課	畜産農家への補助	実施中	達成見込 （毎年の補助が必要）

4 地球温暖化防止対策の推進

事業名	実施内容	担当課	H20 目標	年度末評価実績 （3月末）	評価
省エネルギー意識の普及啓発	ライトダウンキャンペーンの実施	生活環境課	6/27 ～ 7/7 実施	庁舎 20 時～22 時消灯	ふれあい大橋、 栄光への誘い （銅像）も同時 実施
公共施設からの温室効果ガスの排出量の把握と削減に向けた取り組みの推進	・藤枝市役所地球温暖化防止実行計画（第2期）に基づく取組の促進 ・温室効果ガス排出量の把握	生活環境課	H20 13,309tCO2 H17 13,533tCO2	年度末実績把握	今年は H17 年度の排出量委託をし量の把握
〃	公共施設における太陽光・太陽熱等未利用エネルギー導入の検討	企画政策課	高洲公民館への太陽光発電導入	導入	国庫補助金一部を受けて設置
太陽光発電システム補助	住宅用太陽光発電システム設置費補助金	生活環境課	60 件	69 件	目標件数を上回る
緑化推進事業	①生垣設置助成補助 ②誕生、結婚記念樹の配布	公園緑地課	①生垣助成（40 件） ②記念樹の配布（420 件）	①生垣助成（33 件） ②記念樹配布（177 件）	達成に向けて、取り組んでいきたい。
民間団体の環境保全に関する取組支援	環境保全資金利子補給	生活環境課	2 件	2 件	新規の受給者は無し
〃	エコアクション21自治体仁ジャティプログラム（藤枝商工会議所との共催）	生活環境課	30 事業所	H.20.4月～7回実施、5 事業所の申請	目標を下回ったが継続支援をしていく。

5 環境教育の充実

事業名	実施内容	担当課	H20 目標	年度末評価実績 （3月末）	評価
藤枝市環境保全協議会事業	環境教材の贈呈	生活環境課、 （学校教育課）	環自協へ依頼（中学校へ寄贈）	中学校 6 校寄贈	資材購入の関心が高い
小学4年生コンクール事業	各種環境に関するコンクール（ゴミ0運動、リサイクル運動ポスターコンクール小4対象）	生活環境課	随時実施	応募作品 102 点 入賞作品金 2 点 銀 4 点、銅 6 点	100 点を超える応募があった
体験型の環境教育の実施	アース・キッズ推進事業（小学5年生による2週間の環境取組）	生活環境課	小学校 1 校	大洲小学校 9 月～11 月実施	環境に関する意識が高まった。

体験学習	「水上の里」お田んぼ 体験学習の活用支援 (田植え、稲刈り、餅つき)	生活環境課	継続支援	6月・10月・1月実施	定員を超える応募があり、若干多く受け付ける
------	--	-------	------	-------------	-----------------------

6 市役所での率先行動の推進

事業名	実施内容	担当課	H20 目標	年度末評価実績 (3月末)	評価
公用車代替燃料の推進	ゴミ収集車に食用油燃料	生活環境課	1 台に使用	3 月から実施	経過観察中
エコオフィスの推進	藤枝市役所地球温暖化 防止実行計画に沿った 取り組み	生活環境課 (管財課)	H22 までに H11 比 - 6%	H22 までに H11 比－6%	H11 比△5.9%
市役所の事務事業から 排出される温室効果ガ スの把握と削減					
市役所における省エネ ルギーの推進					
市役所の活動で生じる 廃棄物の削減					
ノーカーデーの推進	統一ノーカーデー 各月ノーカーデーの実施	生活環境課	4 回/年 統一ノーカ ーデーその 他毎月第 3 金曜日	5・8・11・2 月 統一ノーカー デー実施	曜日指定である が個人の都合で 曜日変更は可能
グリーン購入の推進	グリーン購入に関する 情報提供及び推進	管財課	取扱指針作 成	スターオフィス 掲載	新たに 10 ヶ条に 入れてチェック
職員の啓発	まちをきれいにする活 動	人事課	毎月 1 回 年 12 回実施	実施（毎月第 3 水曜日）	職場ごと参加
公共施設の緑化推進	グリーンバンクによる種子、 球根、苗木の配布	公園緑地課	グリーンバンク活 用件数（280 件）	303 件	該当者に P R
環境配慮型機械の推進	排出ガス対策型、低騒音 型建設機械の使用	建築住宅課	担当監督員 によるチェック により完全 実施	全ての工事で実 施	苦情の削減

7 その他環境負荷の削減に関する事業

事業名	実施内容	担当課	H20 目標	年度末評価実績 (3月末)	評価
ばい煙発生施設等の指導、監視	(ばい煙発生施設、一般粉じん特定施設、ダイオキシン対策特別措置法に伴う特定施設)届出	生活環境課	随時対応	随時受付	受付業務
大気関連苦情	大気関連苦情処理(野焼き等)	生活環境課	即時対応	19件	現地調査で対応
騒音特定施設の指導、監視	特定施設届出	生活環境課	随時対応	随時受付	受付業務
騒音関連苦情	騒音関連苦情処理(解体、建設等)	生活環境課	即時対応	10件	現地調査で対応
交通騒音測定	国一、藤枝バイパス交通騒音測定	生活環境課	1回/年 (11月実施予定)	12月実施	現地調査で対応

振動特定施設の指導、監視	特定施設届出	生活環境課	随時対応	随時受付	受付業務
振動関連苦情	振動関連苦情処理 (解体、建設等)	生活環境課	随時対応	0件	現地調査で対応
悪臭特定施設の指導、監視	特定施設届出	生活環境課	随時対応	随時受付	受付業務
悪臭その他の苦情	悪臭その他の関連苦情 処理	生活環境課	即時対応	4件	現地調査で対応
有害鳥獣駆除事業	農作物の有害鳥獣による被害を最小限にとどめる為の捕獲作業	農林課	9回/年	9回/年	達成

市役所の取り組み事例



プリンターやコピー機付近に、裏面利用が可能な用紙を入れるボックスを設置し、裏面の再利用に努めています。

市役所の環境への取り組み事例



大暑から処暑にかけて2次利用水で打ち水を実施。
毎週ノー残業デーの水曜日に行いました。
7/22～8/20
地球の温度を
2度下げよう！

市役所の環境への取り組み事例



小学校5年生の環境学習としてアース・キッズ推進事業を実施しました。写真は正しい分別ができるかのゲームです。子供達の取り組み1週間でCO2削減がペットボトル換算で60,000本できました。
参加者99名

5 教育訓練の実施

研修会の実施

開催日	会議	対象者	内 容
H20. 4. 21	事務局研修	生活環境課長 磯部 奥川 中司	・エコアクション21について
H20. 5. 19	内部環境監査員研修会	内部環境監査員	・エコアクション21 概要説明、 ・内部環境監査員の役割
H20. 6. 20	環境方針	市長	・藤枝市環境方針について
H20. 8. 25	事務局研修	生活環境課長 磯部 奥川 中司	・中間審査について
H20. 9. 24	内部環境監査報告	市長	・代表者による評価と見直し

新市長にエコアクション21の市長説明を行い、市長による新たに環境方針を追加いたしました。(平成20年6月20日)

内部環境監査の実施

7月28日～8月5日にかけて庁舎内40課を1班3人の3班体制で内部監査を実施しました。

エコアクション21 内部環境監査



代表者による全体の評価と見直し

今回初めてとなるエコアクション21内部監査報告を見ますと評価は適正処理及び一部改善であり、概ね良いと判断いたします。課税課で改善要求がありましたが、すぐに適正処理をしたのを確認しました。一部改善項目が多いのでエコアクション21の推進を各課長が先頭になり、環境推進責任者と共に課内の周知と取組みについて指示しました。

6 環境関連法規への違反・訴訟等の有無

環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。
また、過去3年間にわたって違反・訴訟もありません。

苦情状況

平成20年度

種 別	大気汚染	水質汚濁	騒 音	振 動	悪 臭	その他	合 計
	45	10	15	0	7	1	78

平成20年度は前年より13件多い78件の苦情が寄せられました。
内訳としては、大気関係45件、水質関係10件、騒音関係15件、悪臭関係7件、その他1件となっています。苦情発生源は、個人、中小企業あるいは法規制外のものがあります。

7 今後の取得予定

平成21年1月に岡部町と合併し新生藤枝市となったため、平成21年度は対象に岡部支所を加え、また、平成23年度には市内公民館（10館）を加え、以後順次拡大いたします。

認証・登録を受ける対象範囲以外の各課では、引き続き「藤枝市役所地球温暖化防止実行計画（第2期）」に基づき、省エネルギー・廃棄物の削減に取り組んでまいります。

エコアクション21組織の拡大計画

平成21年度		平成23年度		平成25年度	
施設	対象人員	施設	対象人員	施設	対象人員
藤枝庁舎	500	藤枝庁舎	500	藤枝庁舎	500
岡部支所	20	岡部支所	20	岡部支所	20
計	520	公民館	30	公民館	30
		計	550	上下水道	50
				計	600

8 藤枝市内における温室効果ガス排出量の推移

(単位: 千t-CO₂)

部門	年度	1990年度	2003年度	2004年度	2005年度	2005年度増加率	
						1990年度比	前年度比
産業		483.6	507.2	535.6	513.4	106.2%	95.9%
運輸		132.7	157.7	150.3	151.6	114.2%	100.9%
民生・家庭		118.8	173.3	169.4	176.9	148.9%	104.4%
民生・業務		43.6	69	66.6	66.8	153.2%	100.3%
廃棄物処理		11	13.2	13.9	8.6	78.2%	61.9%
計		789.7	920.4	935.8	917.3	116.2%	98.0%

9 代表者の全体評価

私たちのまち藤枝は「環境方針」に示してあるとおり、緑と水に囲まれた環境の中で、調和のとれた産業と豊かな文化を育て発展を遂げてきました。この恵まれた環境を守り、次世代に引き継ぐのは我々の使命であります。そのため、市、市民及び事業者は自覚と責任を持ち、相互に協力し合い「誰もが安心して暮らせるまち藤枝」にしていかなければなりません。

さて、平成20年度の本市役所の環境への取り組み状況ですが、ご承知のとおり本市は平成21年1月1日に、岡部町との合併により新生藤枝市として人口14万人余りを抱える県内有数の都市の反面、豊かな自然に囲まれた街でもあります。その街の環境リーダーとして市役所はエコアクション21を取得し環境に配慮した施策・事務事業を推進しておりますが、平成20年度は前述のとおり、旧岡部町との合併のため、人、物と共に必要事務量の増大の影響で、電力、紙、ガソリンなどの使用量が増加し、CO₂の排出量は平成18年度比3.4%の増加となりましたが、ガス、水の使用量はそれぞれ平成18年度比▲1.7%、▲3.7%と使用量を減らしております。ガスについては主にクールビズ・ウォームビズによりエアコンの設定温度、稼働時間を制限し、水の使用量については、蛇口への節水コマの設置、トイレの流水の微調整や節水を呼びかけるステッカーの貼付などにより職員への意識が図られた成果であると考えます。そのため平成21年度は、合併事務により増加したと思われる、電気や紙の削減に向けて全庁が一体となって削減目標を達成のため、取り組んで参りたいと思います。

また、平成21年度は、エコアクション21の対象に藤枝市役所岡部支所を加えるため、対象となる組織が拡大しますが、温室効果ガス削減のため「藤枝市環境方針」に則り、引き続きエコアクション21に取り組むと同時に、市内全体での温室効果ガス削減のために、「自治体イニシャティブプログラム」を実施し、地域全体として地球温暖化防止に取り組んで参りたいと思います。

平成21年7月1日

藤枝市長 北村 正平



エコアクション21

認証・登録番号0002302

エコアクション21

環境活動レポート

平成21年7月1日

藤枝市生活環境課

〒426-8722

静岡県藤枝市岡出山1丁目11番1号

電話 054-643-3111（代表）

E-Mail kankyo@city.fujieda.shizuoka.jp

ホームページ <http://www.city.fujieda.shizuoka.jp>